

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	小規模保育整備事業			事業番号	014-078
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	待機児童対策室

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実		
		有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援						
		寄与するKPI	有・無	指標名	保育所等待機児童数					
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.2			
		有	取組	幼児教育・保育施設の待機児童解消に向けた受入枠の確保						
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
2	関連計画	堺市子ども・子育て総合プラン								
3	事業開始年度	平成 27 年度			点検年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	児童福祉法								

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁							
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	小規模保育事業所を整備するNPO法人、株式会社など、令和2年度補助事業者数：5							
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	小規模保育事業所を整備し、保育所等利用待機児童の解消を促進し、子どもを安心して育てることができる保育環境の整備を行う。							
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	小規模保育事業所及び特区小規模保育事業所を新たに開設するための施設の建設及び改修等に要する費用の一部を補助する。							
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など								
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載								
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	小規模保育事業所を整備するNPO法人、株式会社など							
10	公民連携・協働事業								

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	点検年度
11 待機児童数	人	目標値	0	0	0	0
		実績値	58	11		
		達成率	-	-		
		当該指標を選定した理由	待機児童の解消を目的として当該事業を実施しているため。 なお、令和3年4月1日時点の待機児童数は本市初の0人となった。			
目標値の設定根拠・算出方法		保育所等未利用者から特定保育所等への入所を希望している者などを除外				
12 受入れ枠の増	人	目標値	190	209	57	
		実績値	304	83		
		達成率	160%	40%		
		当該指標を選定した理由	受入れ枠の増により、待機児童の解消を図るため。 なお、令和3年4月1日時点の待機児童数は本市初の0人となった。			
目標値の設定根拠・算出方法		目標値：次年度の保育ニーズを見込んで算出した必要整備量、実績値：当該事業により増となった受入枠				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	小規模保育整備事業	事業番号	014-078
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
13 財源内訳	219,010	350,151	705,570	140,433	139,429
国支出金	89,329	219,918	627,172	124,828	123,936
府支出金	103,965	91,318			
市債	10,300	9,100	55,200	7,600	9,400
その他 ()					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	15,416	29,815	23,198	8,005	6,093
14 人件費 (b)	3,280	4,860	5,740	5,740	5,740
15 年間経費(c)=(a)+(b)	222,290	355,011	711,310	146,173	145,169

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R2	R3				R2	R3		
16	堺市小規模保育事業等開設経費補助金	R2	決算	54,180	6,022		R2	決算		
		R3	予算	33,000	3,668		R3	予算		
	堺市保育所等整備費補助金	R2	決算	86,253	1,983		R2	決算		
		R3	予算	106,429	2,425		R3	予算		
		R2	決算				R2	決算		
		R3	予算				R3	予算		
		R2	決算				R2	決算		
		R3	予算				R3	予算		
	R2	決算				R2	決算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
		令和元年度	令和2年度
① 受入れ枠の増	人	304	83
② 上記①にかかる年間経費	千円	355,011	146,173
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	1,167,799	1,761,121
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>単位当たり経費が上がった理由として、令和2年度の整備において、費用対効果にすぐれた建物改修費補助金を活用した割合が令和元年度よりも低かったことが考えられる。</p> <p>しかし、単位当たり経費は上がったものの、保育需要が高い地域に、受入れ枠を増やすための施設整備を行ったところ、本市初の待機児童0人を達成することができた。</p>
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>保育需要が高い地域に、受入れ枠を増やすための施設整備を行ったところ、本市初の待機児童0人を達成することができた。</p>
----	---